



9月以降再保険カンファレンスがいくつか開かれています。
感染症の影響で対面での開催が控えられていましたが、3年ぶりに対面での開催となりました。

開催できたことは喜ばしいことではありますが、取り上げられる話題は良い材料は皆無といった状況でした。ハードマーケットが続くと伝えられていますが、会場内で話を聞いていくと考えていたよりも深刻な状況ではないかと認識させられました。

再保険会社、格付け会社は再保険料上昇予測を出しています。
ドイツの大手再保険会社2社はともに予想値を10%以上の可能性があるとして発表しています。
S&Pは5~9%との可能性を示唆しています。

今回は取り上げられたトピックのいくつかをご紹介します。